

# 大阪府下における高齢運転者による交通事故発生状況と特徴 (令和元年12月末現在)

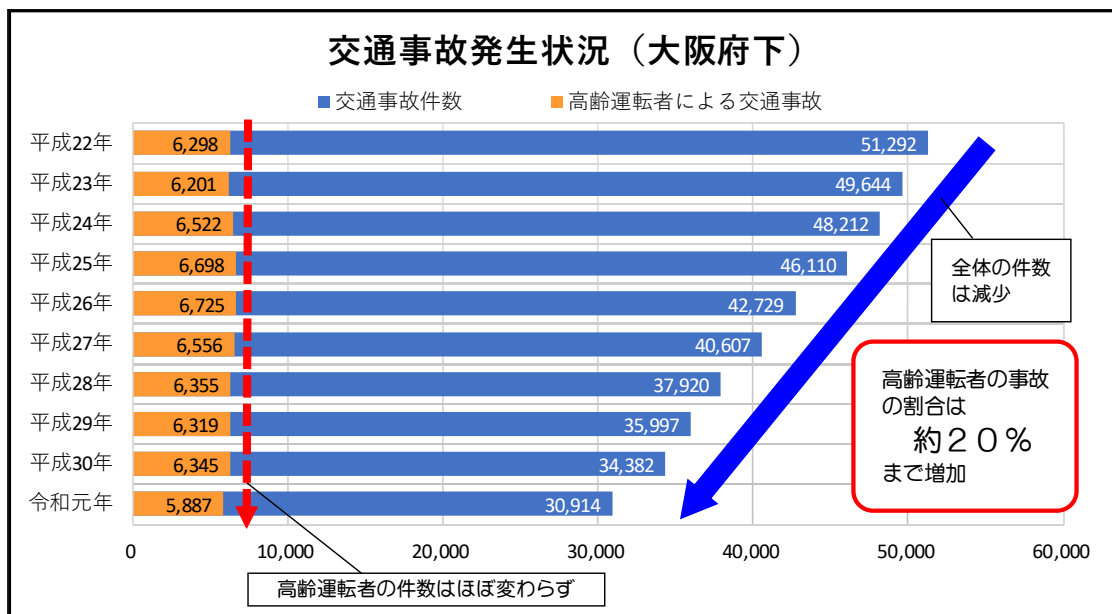
大阪府警察本部交通部 高齢運転者等支援室

## 1 高齢者免許人口

総免許人口は微増の状態ですが、高齢者（65歳以上）免許人口は年々増加しており、9年前と比べると約36%増加しています。  
(平成22年：約67万7千人 → 令和元年：約92万3千人)

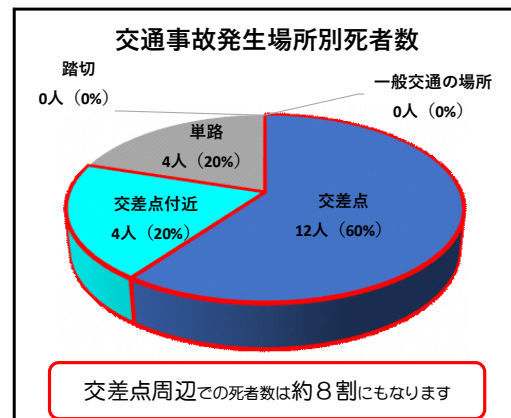
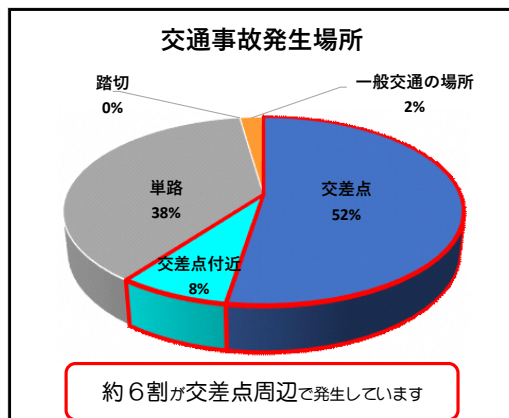
## 2 高齢運転者による交通事故件数

交通事故全体が減少傾向の中、高齢運転者による交通事故は減少率が少なく、全体に占める割合は年々増加傾向にあります。



## 3 高齢運転者による交通事故の特徴

- (1) 類型別では、出合頭事故が最多となっており、続いて右左折時事故、追突事故が続きます。
- (2) 場所別では、約6割が「交差点」及び「交差点付近」で発生し、死者数で見ると約8割を占めています。



- (3) 月別では、3～5月と10月～12月に多発しており、特に12月は最多となります。
- (4) 時間帯別では、8～12時と16～18時の間に多発しています。
- 夜間帯（18時～6時）は、交通死亡事故の発生率が高くなっています。

